

広報むなかた むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページ
http://www.city.munakata.lg.jp/
宗像市公式フェイスブック
https://www.facebook.com/munakata.city
メールアドレス
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行:宗像市
〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1
代表:総務課
☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242
編集:秘書政策課広報・報道担当
☎0940-36-1055 FAX 0940-37-1242

毎月1日・15日発行
今月の紙面から
平成27年2月15日号

みなさんの意見を反映 パブリック・コメント	2
市の子育て・教育サイト「むむハグ」にあなたのお店の情報を掲載しませんか?	3
住宅団地を再生 第4回専門家会議を開催	3
まちづくりのために私たちが実施します 市民サービス協働提案制度	2
地元の物をおいしく給食に県学校給食コンクールで佳作を受賞	5
涙の大甕(おおがめ)、「時間旅行ムナカタ」	6
女性の元気がパワーを呼ぶ、「メッセージ」	7
賃貸住宅の契約トラブルを避けるために!、「転ばぬ先の杖」	10
「きょんちゃん漬け」は、甘・辛・酸っぱい即席漬け、「健康むなかた21」	11

1~4	5~6	6~11	12
行政	学びの里	お知らせ	カレンダー

次の時代に伝えたい 先人たちの思いと美しい宗像を



平松秋子さん
(宗像・沖ノ島世界遺産市民の
会・保存管理ワーキング)

平成21年1月に暫定リスト入りを果たして以来、6年目を迎える「宗像・沖ノ島と関連遺産群」。国宝8万点を含む資産の価値について、専門家会議では高い評価がされています。

このような中で、今、市民に求められていること

とは、その資産について、関心を持ち、誇りを持って大切に守っていくことです。

これまで沖ノ島は数々の禁忌で守られてきました。先人たちの努力に思いをはせ、それをどのように次の時代に伝えていくかが私たちに与えられた課題です。

インターネットで、世界中に情報が一瞬のうちに届く現在、便利さと合わせて環境の破壊も始まっています。市には、まだまだ美しい自然がたくさん残されています。今、世界遺産の登録活動を通じて、歴史、自然環境、景観など、これからの宗像について一緒に考えましょう。

- 日時/場所
① 大島地域の景観について 3月7日(土) 午後1時30分/同3時30分/大島コミュニティセンター
- 世界遺産にふさわしい景観をみんなで考えよう
ユネスコ世界遺産暫定リスト記載遺産「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の構成資産である宗像大社辺津宮、中津宮、沖津宮遙拝所と沖ノ島(沖津宮)の周辺の景観は、貴重な文化遺産を守っていくために、これらの構成資産と一体となって守っていく必要があります。市では、将来にわたってどのようにこの素晴らしい景観を守っていくかについての講演と意見交換会を開催。みなさんの意見を聞きながら世界遺産候補のあるまちの将来像を考えていきます。

- ニティセンター
② 玄海地域の景観について 3月9日(月) 午後6時/同8時/海の道むなかた館
- 内容
いずれも、世界遺産の最新情報と景観の専門家による講話、意見交換
- 定員 各先着80人
- 申込締切日 2月27日(金)
- 申込必要事項
①参加希望地域(①か②、両方) ②住所
③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号
●申込先 世界遺産登録推進室
ハガキ
〒811-3504/深田588
☎(62)2601
FAX(62)2601
- 問い合わせ先
世界遺産登録推進室 ☎(62)2617

日本政府は、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産群」(以下教会群)を世界遺産に登録するための推薦書を、2月1日までにユネスコ世界遺産センターへ提出しました。世界文化遺産の推薦は、1カ国につき1年1件です。「宗像・沖ノ島と関連遺産群」は、平成26年4月に初めて推薦書素案を文化庁に提出しましたが、教会群が選ばれました。

教会群の推薦書素案を提出後も専門家と会議を重ねてきました。最初に文化庁へ提出したのは平成24年度でしたが、この年は、昨年世界遺産に登録された「富岡製糸場と絹関連遺産群」が、平成25年度は、今年登録の可否が審査される「明治日本の産業革命遺産」が推薦されました。教会群は、3年目にして今年推薦を希望する遺産は、本遺産を含め、「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」「金を中心とする佐渡鉱山の遺跡群」「百舌鳥(もず)・古

長崎の教会群に続け!

市古墳群」の4件が見込まれます。今年秋に、日本政府による推薦が決定された場合、平成28年夏にユネスコ諮問機関であるイコモスによる現地視察を経て、同29年6月ごろに開かれるユネスコ世界遺産委員会で世界遺産登録の可否が決定されます。

今後、資産の価値の証明や保存管理を完全に整わせ、資産周辺の素晴らしい景観を、将来どのように守っていくかが登録に向けてのポイントとなります。

このマグネットシートは、トヨタ自動車九州株式会社の特殊な塗装技術で製作されたものです。トヨタ自動車九州株式会社には、PR館ウイング21で、「宗像・沖ノ島と関連遺産群」に関するパネル展示やDVD上映なども協力してもらっています。

世界遺産登録には、企業、市民団体、経済団体、文化・教育団体などの地域のみならず、共に取り組むことが重要で、地元の機運を高める必要があります。宗像に残る世界的な歴史遺産を、保全・保護するために、また、世界の人々に知ってもらうために市民のみならず、皆さんの応援をこれからもよろしく願っています。



平成29年の 世界遺産登録に向けて

たにい ブログ・フォト日記

広報紙15日号で毎月、市HP http://www.city.munakata.lg.jp/ に掲載している市長ブログを紹介しています。問い合わせ先 秘書政策課秘書担当 ☎(36)0890



昨年12月24日、宗像タクシー協会世界遺産登録応援タクシースタンプラリーが行われました。同協会(宗像市4社、福岡市3社)には、「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の世界遺産登録を応援するため、市内を走る全てのタクシーに「神宿る島沖ノ島」をイメージしたマグネットシートを貼ってPRしてもらっています。